

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和7年8月27日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	あおみ建設株式会社
所 在 地	〒101-0021 東京都千代田区外神田二丁目2番3号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 河邊 知之
担 当 者 連 絡 先	電 話：03-5209-7850
	メール：fukuzono.masahiko@aomi.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://www.aomi.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、大正6年（1917年）に創業した建設会社であり、全国の港湾を中心として海洋土木工事、海上地盤改良工事、浚渫・埋立工事、内陸土木工事、陸上地盤改良工事の請負事業を実施しております。

3 側 面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	現場詰所（仮設ハウス）におけるソーラーハウスの導入促進	ソーラーハウス設置率 100% ※Jv サブ、下請を除く仮設ハウスを設置する現場を対象とする
□環境 ✓社会 ✓経済	働き方改革における生産性向上により時間外労働時間の短縮に取り組んでいきます。	月平均時間外労働時間 30時間以内
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテ ゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・企業行動規範、従業員行動規範に、差別や不当な取扱いの禁止を明記している ・外部機関による講習を実施している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメント防止規定を制定している ・外部機関による講習を実施している ・ハラスメント相談窓口を社内外に設けている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・働き方改革に伴う行動計画策定している ・DX推進部を新設し、生産性向上による労働時間削減に向けた取り組みを行っている								8.5 8.8									
	4【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・企業行動規範に差別や不当な取扱いの禁止を明記している ・外部機関による講習を実施している				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	5【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・労働安全衛生マネジメントシステム（ISO45001:2018）の認証を取得している【認証番号:MSA-SS-163認証範囲：土木構造物の施工】 ・安全衛生委員会及び安全大会の開催、安全パトロールの実施により安全衛生を推進している				3				8									
	6【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・外部機関によるストレスチェックを定期的実施している ・長時間労働者については産業医による面談を実施している				3													
	7【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・子育てサポート企業「くるみん」（2022年）の認定を取得している ・高齢者再雇用制度（高齢者雇用規則）を設けている ・育児休業に関する相談窓口を設置している					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・新入社員研修や各種階層別研修を実施している ・新卒技術者にはバディ制OJT（年齢の近い教育担当者による育成）を行っている ・公的資格取得に向けた研修会や各種資格取得の費用援助を行っている				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・同一労働同一賃金ガイドラインに基づき、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	定期健康診断の法定項目の上乗せに加え再検査・人間ドック・予防接種の費用補助を行っている			3					8									
環境	11【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・自社船舶・機械から発生する廃棄物の削減とスクラップによる再資源化・有価物化など3Rの推進に取り組んでいる										11.6	12.4 12.5		14.1				
	12【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・社有車のハイブリッド車導入推進によるエネルギー利用の効率化に取り組んでいる ・本社オフィスはLow-E複層ガラスの遮熱機能により冷暖房効率を高めている							7.3					13					
	13【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・事業活動におけるGHG排出量の把握及び削減に取り組んでいる（2025/04 SBT認定） ・本支店のオフィス電力にはグリーン電力の導入を促進している							7.2 7.3				12.4	13.3					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・フロン排出抑制法に基づき、自社の対象機器（業務用空調・冷凍冷蔵機器）を一覧表で管理している。 ・SDS（安全データシート）を入手し、リアセスメントを実施し適切に管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・自社技術『水底土砂ポンプ浚渫工法』を活用し、お堀・ため池等における堆積物除去、水質浄化による土壌改善と生態系保全に取り組んでいる						6.6									15		
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	・本社オフィスは自動水栓及び人感センサー設備により節水に取り組んでいる						6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・環境マネジメントシステム（ISO14001：2015）の認証を取得している【認証番号:MSA-ES-630認証範囲：土木構造物の設計及び施工並びに建設技術の研究開発】			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・自社WEBサイトに環境方針、SDGs取組及びGHG排出量を開示している												12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・現場詰所（仮設ハウス）にソーラーハウスの導入を促進している							7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	コピー用紙はグリーン調達（エコペーパータイプなど）の使用に取り組んでいる。												12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・労働安全衛生マネジメントシステム（ISO45001:2018）の認証を取得している【認証番号:MSA-SS-163認証範囲：土木構造物の施工】			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・品質マネジメントシステム（ISO9001：2015）の認証を取得している【認証番号:MSA-QS-2735認証範囲：土木構造物の設計及び施工並びに建設技術の研究開発】									9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・環境に配慮した技術の開発・改良に加え、これら技術を用いたインフラ長寿命化対策等の設計や施工に取り組んでいる（Re-Pier工法など）						6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・無振動・低騒音など環境に配慮した静的締固め砂杭工法「KS-EGG工法」による地盤改良技術を展開している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・工事着手前に環境影響評価を行い施工計画に反映させて対応している				4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・地域清掃活動、インターンシップ、公開講座などの社会貢献活動に積極的に取り組んでいる				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	・工事材料は地域資源を積極的に調達している								8	9		11	12	13				
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内共有している	・SDGs取組について社内掲示板や社内報により共有している								8	9								17

